

表紙のことは



統合失調症とつきあって40年、入院生活は22年が経った。自分を卑下してばかりで自信がもてずにいた。自分のことを汚いと思っていた。だけど、豊永盛人さんのカルタに出逢って少し自信が持てた。作業療法の時間、病棟で過ごす時間、没頭して約3年、これまでに豊永さんのカルタを参考に250枚のちぎり絵カルタを作成した。和紙、折り紙、使う素材によって絵の現れ方が変わるのもおもしろい。一つひとつの完成が嬉しい。やっと見つけた生き甲斐、生きている価値……程よい疲れ、眠れるわけよ～！

當銘保盛「ちぎり絵『世界メルヘンかるた』」



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。

魂注ぐ
書道療法

雅美「魂注ぐ書道療法」

小さいときから書道は習っていました。今回、こういう機会をもてうれしく、また光栄に思います。それからスタッフの人たちには感謝しています。病院のプログラムではいろんなことができ、楽しいです。少し緊張もしました。次回も、楽しみにしていますのでよろしくお願いします。メンバーとも楽しく作品をつくることができました。